

< 地域の取り組み紹介 >



(社)神奈川県看護協会
医療安全対策課長
安井はるみ

< 神奈川県看護協会 >

- 会員:28,010人
- 平成14年度 医療・看護安全対策委員会発足
- 平成15年度 医療安全推進班発足
- 平成17年度 医療安全対策課へ組織改編
- 平成20年度 **市民参加型医療安全推進プロジェクト発足**

< 主な業務 >

医療安全管理に関する情報発信、**医療リテラシー教育の普及**、**リスクマネージャーネットワーク**、相談窓口など

< あなたが安全な医療を受けるための8つのポイント >

「あなたが安全な医療を受けるための8つのポイント」
神奈川県看護協会 医療・看護安全対策委員会
平成19年4月25日

病気になるから、誰でも、安心・安全に病気を治したいと思っています。しかし、医療の現場では、思いがけない事故が起こることがあります。外傷や事故がよく似た業があったり、体力や能力が衰えて転んだりすることで、いろいろな事故が起っています。医師や看護師、薬剤師などの医療の専門職は、患者さんや患者さんのご家族と一緒に安全について取り組み、患者さんを医療の事故から守りたいと考えています。神奈川県看護協会 医療・看護安全対策委員会では、患者さんやご家族が安全に医療を受けるための方法を、市民の皆さんと一緒に取り組み、「共に動く医療の安全」の実現を目指しています。患者さんやご家族は、安心・安全な医療のためのパートナーです。医療の事故を防ぐため、よろよろパートナーシップを築くため、「あなたが安全な医療を受けるための8つのポイント」を作りました。あなたやご家族の医療機関等をご利用するときに活用下さい。

患者安全警報 14 「地域での取り組み」

<< 県内の取り組みのご紹介 >>
第一編 『医療安全に関する地域医療連携強化に向けて』
医療従事者の安全管理対策委員会 竹中 フナ

先日、5月17日(土)県内の諸団体を招いて、医療の安全・安全学会理事委員会の協賛で「医療安全全国共同行動ネットワーク」が開催されました。開催や懇話会、病院ご訪問と見える機会・医師や学術・行政・地域施設が一堂集って、医療事故の防止に力を挙げて取り組む、「医療安全推進班」の発足や関係機関との連携が期待されています。

早速、神奈川県・東海地区の医師会(医師会連合会)、「医療安全に関する地域医療連携強化委員会」(5月17日、18日)第一編目録が発表されました。近隣の医療機関・福祉施設・職員の協賛から協賛が実現しました。

当日は、理事 藤久氏(神奈川県看護協会事務局長)、安井はるみ氏(神奈川県看護協会理事)、村上紀子氏(医療ジャーナリスト)より、「医療安全全国共同行動ネットワーク」の開催の意義や目的が説明されました。

参加者から自己紹介や活動状況、さらには患者安全の安全管理の現状や今後の課題も発表しました。その際、グループワークでは、医療現場に実践していただける、自らの安全管理、自身の経験や思いがけぬ事故防止の事例を共有し、各医療機関の現状を共有し、その中から、「僕らにできること」を探求していただくという趣旨で、自分自身の取り組みを見学していただく機会も設けました。その結果、発表された方々の発表も大変興味深いものでした。

医師会や医療機関の発表を一通り聴くのが、お茶を飲んでいたか、力強い情報がありました。当日の開催日時や交流会のメンバーは、その方と連絡先も共有したいと思います。医師会交流会は、さらに全国交流会からつながって行きます。開催・施設・行動などの多くの方々の参加が期待されています。

<< 二編目録 発表者の連絡先 >>
電話番号:0463-69-1014 FAX:番号:0463-69-3113

患者参加による医療安全取り組み紹介 —患者さん安全ハンドブック、 医療KYTの活用—

KYT (危険予知トレーニング)
Kiken Yochi Training



東名厚木病院
医療安全管理室
室長 戸田由美子



< 病院の概要 >

病床数:267床

職員数:330名(看護職員133名)

診療科目:内科、消化器科、外科、整形外科

形成外科、脳神経外科、呼吸器科

循環器科、泌尿器科、麻酔科、

リハビリテーション科など18科

【各種許可・認定】
救急告示病院、臨床研修医研修病院
一般病棟10:1入院基本科
病院機能評価認定施設(平成20年更新)
特定集中治療室管理科、医療安全対策加算
【医療安全管理室】
平成15年7月開設 医療安全活動を実施

『医療講座』等で、患者さん向けの講座での医療安全情報の提供

1. 2007.2.15 「医療安全における患者様の参加—医療危険予知トレーニング紹介—」
東名厚木病院 約30名
2. 2007.9.22「医療安全における市民の参加—医療危険予知トレーニング—」
日本青年館国際ホール NPO法人市民と医療をつなぐ会 約70名
3. 2009.4.23「安全な医療を実践する為の取り組み—患者さん安全ハンドブック、医療KYT—」
東名厚木病院 約50名

